

事務連絡
平成18年12月20日

(社) 日本自動車整備振興会連合会
指導部長 佐々木 均 殿

国土交通省自動車交通局技術安全部整備課
点検整備推進対策官 寺門 已知男



大型車のホイール・ボルト折損による車輪脱落事故防止対策等について

大型車の車輪脱落事故の防止については、適切な点検・整備の実施とタイヤ交換時の的確な作業が必要であるため、平成16年12月、「再発防止のための注意事項等」を取りまとめ、大型車の使用者、自動車整備事業者及び自動車製作者等への啓発に努めてきたところであり、本年4月には、「追加の安全対策等」を取りまとめて対策の再徹底を関係者に通知したところです。

さらに、本年9月に貴会に参画して頂き「大型車の車輪脱落防止対策に係る啓発活動連絡会」を設置するとともに、冬用タイヤへの履替時期である10月と11月に重点的な啓発活動を行ってきたところです。

しかしながら、12月に入り大阪で車輪脱落事故が3件続くなど、依然として車輪脱落事故が発生していることから、引き続き貴会傘下会員に対し、特に下記の点に留意の上、「再発防止のための注意事項等」の周知徹底方お願い致します。

なお、今後の取り組みについて検討するため、来年早々に「第2回大型車の車輪脱落防止対策に係る啓発活動連絡会」を開催することとしており、その際に、本年10月と11月に貴会が実施された啓発活動について報告を頂きたく、準備方よろしくお願い致します。

記

1. 車輪を取り付けるホイール・ナットは規定トルクで締め付けること
2. 車輪の脱着後は一定距離走行したらホイール・ナットを規定トルクで増し締めすること
3. ホイールの種類（スチール製、アルミ製）に合ったホイール・ボルトとナットを使用すること